



福崎町立
柳田國男・松岡家記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原
1038の12
電話：0790-22-1000

新年あけまして

おめでどうございませす

旧年中は当館事業に
対しご理解、ご協力を
賜り、まことにありが
とうございました。

おかげさまで、柳田
國男没50年を記念した
第33回山桃忌をはじめ、企画展・特別展な
どの催しには大勢の
方々にお越しいただき
ました。心より感謝申
し上げます。

國男が亡くなって50
年を経た今、國男をは
じめとする松岡兄弟が
残した業績から何を学
び、活かしていくのか
を考えていきたいと思
います。

そして、より皆様に
愛される記念館を目指
して、努めたいです。

どうか、今後ともご
協力とご指導をいただ
きますよう、お願い申
し上げます。



岩田健三郎氏 作

巳年生まれの

松岡映丘

平成25年の干支は
「巳」です。この巳年
生まれであるのが、松
岡映丘です。

映丘は今から132年前
の明治14年に、松岡家
の8男として誕生しま
した。そして、昭和13年
に58歳で亡くなってい
ることから、今年は没
後75年に当たります。
映丘は日本的な主題
をテーマとした大和絵
の復興に尽力した日本

画家です。映丘は独自の
感性で日本の文化、季
節、風景などを描いてい
ます。

当館で所蔵している
約1000点以上の映丘作品
の大半は、画稿といわれ
る下書きです。映丘は一
つの作品を生み出すの
に、和紙に鉛筆や筆で何
枚も下書きをしました。

このような画稿を展
示するためには、裏打ち
や額装、軸装などの補修
が必要です。そのため、
昨年度より映丘画稿の
補修を始めました。
今後、少しでも多く
の映丘作品をご覧いた
だけるよう、取り組みを
続けていきます。



「ほてい」



柳田國男・松岡家記念館

銀の馬車道の あれやこれ

明治のはじめに生野
銀山(朝来市)から飾磨
港(姫路)までの約49キ
ロを結んだ産業用道路
「銀の馬車道」の顕彰活
動が、日本ユネスコ協会
連盟の「プロジェクト未
来遺産」に選ばれまし
た。

未来遺産とは、100年後
の子どもたちに残した
い産業遺構、自然、文化
の保全、普及を促すため
に選定されているもの
です。兵庫県内では初
めての選定となりました。

故郷七十年を 読む

銀の馬車道に位置し
ていた辻川界隈の文化



☆☆入館案内☆☆
☆開館時間
9時～16時30分
(入館は16時まで)
☆休館日
月曜、祝日の翌日
12月28日～1月4日
☆入館料
無料

は國男をはじめとする
松岡兄弟に影響を与え
ています。

辻川にあった「ます
屋」という宿屋は人力
車の中継所でした。そ
のため、遠近から人力
車が集まっており、そ
の背後には武者絵が描
かれていました。

この武者絵を鑑賞す
るために、國男・静雄・
輝夫(映丘)の三人は
毎日のように通ってい
たそうです。

國男は、武者絵を見
たことが映丘を画家に
した一つの要因かもしれ
ないとし、「私には大
切な辻川文化史の一節
であった」と記してい
ます。

このように國男が体
験した辻川文化史を、
銀の馬車道の文化の一
つとして、子どもたち
に伝えていきたいと思
います。



1月13日に兵庫県
小・中・高校地域コンク
ールの表彰式が兵庫県立
歴史博物館で行われま
す。

このコンクールには、
子どもたちが地域やさま
ざまな出来事について、
本で調べたり、実際の観
察を通して学んだことを
まとめた論文・レポー
ト・自由研究作品が集ま
り、その中から各賞が決
められます。

昨年度より、民俗学の
観点で優れた作品に贈ら
れる賞として「福崎町立
柳田國男・松岡家記念館
館長賞」が設立されまし
た。
本年度も1作品が受賞
されます。



12月9日に行われた岩田健三郎氏の版画教室
皆さん真剣に彫り方を学んでいます！